

お知らせ

1. 件 名

梅雨前線の降雨における阿木川ダムの洪水調節効果（速報）

2. 概 要

平成18年7月17日、梅雨前線の影響により、木曽川水系阿木川の阿木川ダムの流域では、17日4時から19日12時にかけて、累計約190mmの降雨を観測しました。特に19日9時の時間雨量は約12mm、19日7時から10時までの3時間雨量は約27mmを記録しました。

この降雨により、阿木川ダムの流入量は19日9時24分に洪水流量(120m³/s)に達し、その後、19日9時53分に最大流入量約133m³/sとなりました。この流入量に対して最大約13m³/sをダムに貯留し、下流の洪水を軽減しました。

この結果、大門地点（下流基準地点）において、約0.10mの水位低減効果があったものと推測されます。

3. 雨 量

流域平均雨量	約190mm	（降り始めからの累計値：17日4時から19日12時まで）
ダム地点雨量	約195mm	（降り始めからの累計値：17日4時から19日12時まで）

4. 阿木川ダム洪水調節量

ダム最大流入量	19日9時53分	約 133m ³ /s
ダム最大流入時放流量		約 120m ³ /s
洪水調節量		約 13m ³ /s

5. 下流基準点での効果推定値

ダムが貯水池内に洪水を貯留することにより、大門地点での実績最高水位は約2.2mでした。

ダムがなかった場合の大門地点での水位は、約2.3mと推測されます。（この値は、大門地点の実績水位に阿木川ダム地点の洪水調節量を加算して求めた水位です。）

大門地点 阿木川ダム下流約2.5km、木曽川本川合流前5.5kmの地点
住所：岐阜県恵那市東野字下屋下650-1

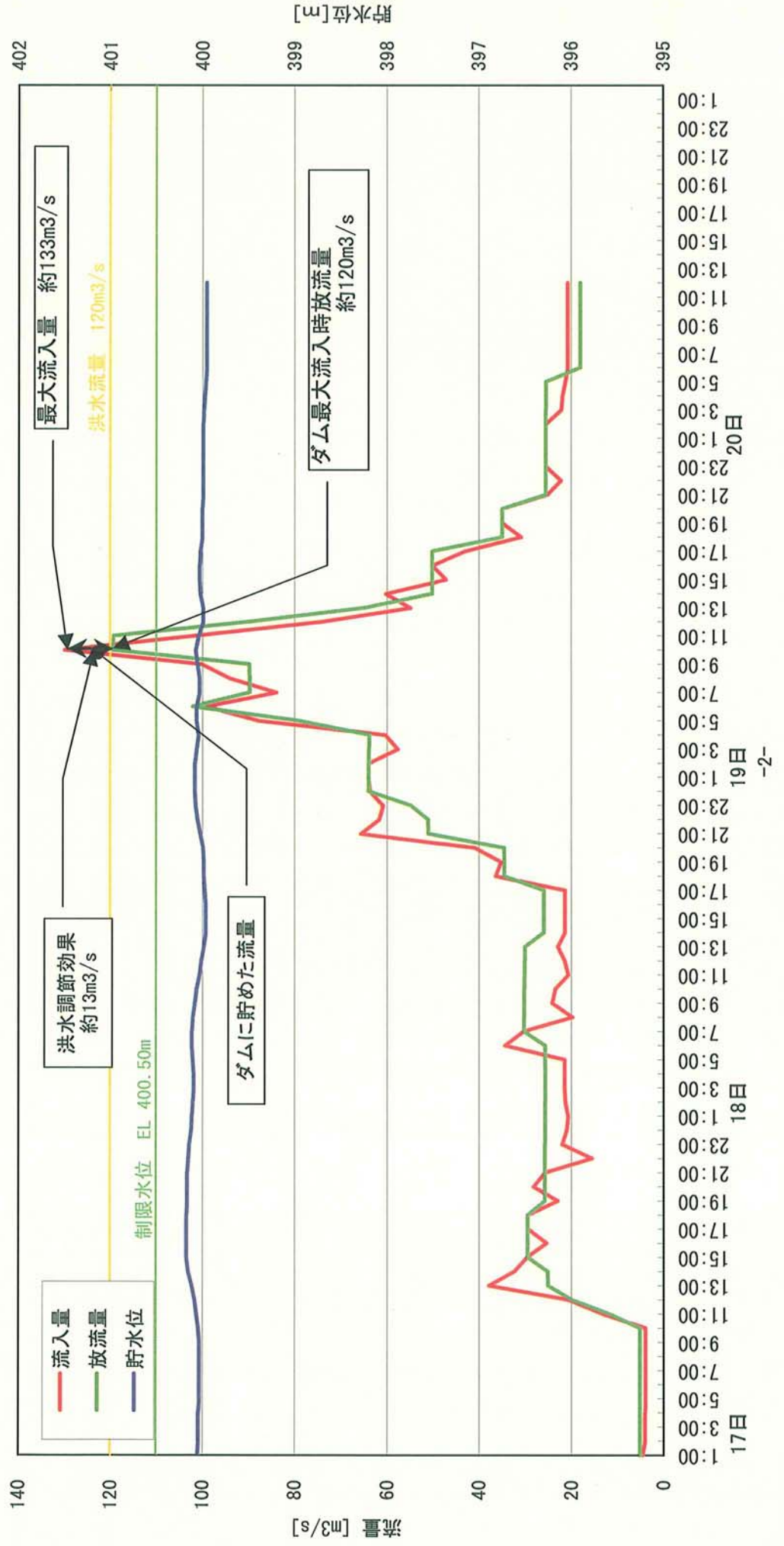
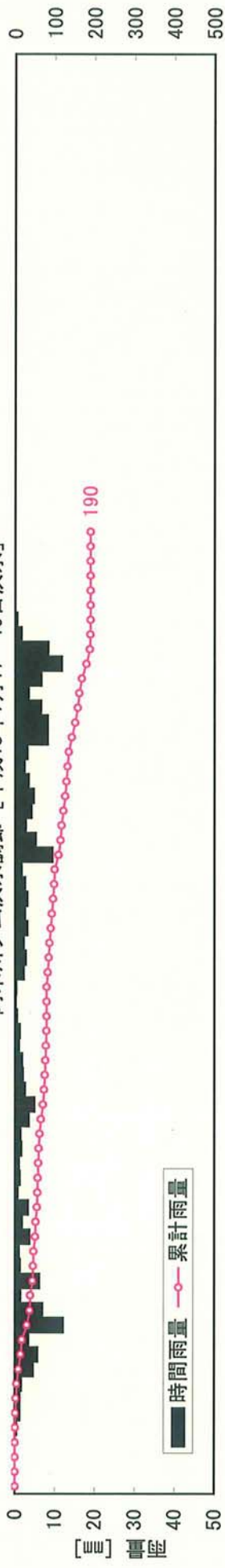
6. 配付先

岐阜県政記者クラブ

7. 問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 阿木川ダム管理所 所長代理(技術) 牧野 隆
電話 0573-25-5295
国土交通省 木曽川上流河川事務所 流水調整課長 大塚 康司
電話 058-251-3234

阿木川ダム洪水調節 [平成18年7月17～19日洪水]



阿木川ダムの洪水調節効果（大門地点）

